

みんなの 町議会

広島県
神石高原町

第55号
平成30年7月15日

新たな定住団地に向けて……	2
6月補正質疑……	4
町政のココを聞く……	6
ありやあどうなったん……	16
第6回 議会報告会 ……	18

よさこいで輝け
まちの宝



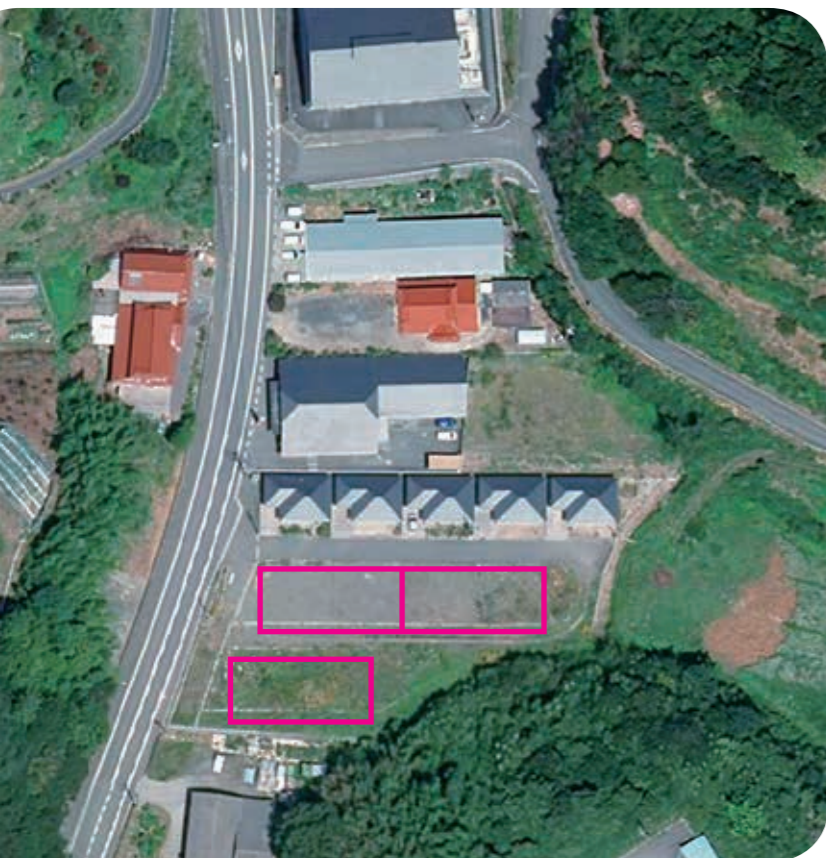
補正予算

一般会計 1億253万円

計 124億253万円

新たな定住団地に向けて

2060年 町の人口 7500人確保に向け 毎年80人の 人口増を目標



分譲予定の新平谷住宅用地

豊松地区 新平谷住宅用地

一般会計補正 **可決**

超格安で分譲。
子育て世代に特化。
3区画 (1区画86坪)

補正額 **277万円**
コンクリートブロック撤去及び
水路修繕
用地測量業務

井関地区 第2定住団地

特別会計補正 **可決**

移住定住を促進し、人口増と流出減を図る。
20区画を予定。

補正額 **1094万円** 用地購入費 (1.7ha)

補正額 **3390万円**
ボーリング・立木調査
造成設計業務

6月定例会
6月定例会は6月12日から6月19日まで開かれました。平成30年度一般会計補正予算や工事請負契約の締結など15議案が原案の通り可決されました。また、第3セクター経営状況や神石高原地域創造チャレンジ基金の経営状況などの報告があり承認しました。一般質問は10人の議員が、町政の課題などについてた

平成30年6月補正 (一般会計)

(単位:万円) 四捨五入

費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費		8447	
総務費	7231	26億 539	庁舎(三和共同福祉施設改修など)2,659、豊松平谷住宅277、年賀はがき100、総合開発特別会計繰出4,484
民生費	2067	21億 4619	いずみ保育所給水施設1,722、福祉医療システム95
衛生費	288	14億 3138	やすらぎ苑施設水道53
農林水産業費	▲925	12億 9024	新規就農・地域営農・園芸ビニールハウスなど830、豊松陽光の里トイレ196、産地パワーアップ974、地籍調査▲4,089
商工費	343	2億 6013	自然公園管理(スコラ)140、(きのこの森遊具解体)164
土木費	280	6億 2616	公営住宅管理(神石)279
消防費	5	4億 4602	消防屯所5
教育費	354	7億 5875	神石高原中高原寮34、油木・豊松グラウンド整備122、豊松・三和体育館修繕195
災害復旧費		3	
公債費		22億 6397	
諸支出金	610	4億 4980	財政調整基金積立54、減債基金積立11、保健医療福祉基金積立154、企業立地基金積立115
予備費		4000	
合計	1億 253	124億 253	



第2定住促進団地予定地周辺

注目の補正予算

新規

庁舎管理経費

2659万円

三和共同福祉施設を改修し保健課
仮事務所を整備

新規

保育所施設等管理経費

1722万円

いずみ保育所への給水施設整備及び
飲料水運搬業務

補正予算質疑

総務課
橋本議員 新平谷住宅用
地の財産処分の内容は。
総務課長 定住者確保に
繋げる目的とし、子育て
中の若者世代へ販売する
計画だ。1区画約86坪の
3区画を予定している。
整備のため、調査・測
量設計など委託料を計上
している。

産業課
エブリイでの売上げ

横尾議員 (株) エブリ
イ(地縁マルシェ)の4
月と5月の売り上げは。
産業課長 4月が430
万円、5月が470万円。
野菜が491万円、加工
品が300万円、米が

60万円などである。また、
山菜、餅、おかず味噌が
人気商品である。

福祉課
いずみ保育所の
水質

横山議員 いずみ保育所
の水質問題は、ろ過装置
設置で安心といえるのか。
保護者への説明は。
福祉課長 実績のあるろ
過装置なので心配ないと
考える。保護者へもその
ように説明をする。



平成29年度 第3セクター経営状況

単位：万円 (四捨五入)

会社名	H28売上	H29売上	昨年対比	税引き 前利益	運 営 補助等
(株)神石高原農業公社	6987	7408	106.0%	132	1775
(株)帝釈峡スコラ	9657	9904	102.6%	131	874
(有)直売公社 まるごと市場	1億8222	1億3571	74.5%	▲142	1747
(有)油木特産販売 百彩館	8250	7552	91.5%	▲220	118
(有)さんわ182ステーション	4億3345	4億3403	100.1%	32	884



店舗拡張に向け工事中 (182ステーション)

政策企画課
久保田議員 第2定住団
地の分譲先は、町外の方
を対象か。
星の里いせきの入居者
は、町内の方もおり、人口
増につながっていない。
政策企画課長 町外の方
を対象とする。星の里い
せき入居者は町外に出る
のを、星の里いせきで留
まったと理解してほしい。

定住促進
横尾議員 第2定住団地
整備用地の予定地に墓地
が3か所あるそうだが、
道路などに活用して宅地
にはしないほうがいいの
では。
政策企画課長 墓地は周
辺部にあるので、宅地に
はならないと考えている。



エブリイとの協定調印式

チャレンジファンド
久保田議員 チャレンジ
ファンド基金の寄付金集
めの方法で、町と請負契
約がある会社へ寄付をお
願いするのは好ましくな
いのでは。
政策企画課長 町内商工
会や、建設業協会などの

団体を訪問しお願いして
いる。一般財団法人とし
て依頼しており、町が
行っているわけではない。

**オリジナル
年賀状のPR**
木野山議員 年賀状を発
行するが、受取人へのP
R方法は。

政策企画課長 郵便局の
景品とは別に町独自の
年玉をお渡しする。
広報誌・ホームページ
・フェイスブックや郵
便局の年賀情報広報誌な
どで周知する。何度も町
のホームページを見て頂
く工夫をしたい。

連携協定
橋本議員 (株)エブリ
イとの連携協定の内容は。
政策企画課長 町の資源
の価値を最大化できるよ
う、観光振興、人材交流、
災害支援などの5項目を
予定している。具体的
な詳細については、協議し
ながら進めていく。

議員発議 国への提言

地域材の利用拡大推進を求める意見書

林業の成長産業化を実現するためには、地
域材の安定供給と、新たな木材需要の創出を
図ることが重要である。
新たな森林管理システムの下で、木材産業
の競争力強化を図ること。

提出者 寄定 秀幸
賛成者 小川 清治

主要農作物種子法廃止に際し日本の種子保全の施策を求める意見書

国産の米・麦・大豆の種子を維持してきた
「種子法」が廃止になった。食料主権の観点
から、日本の種子を保全するため新たな種子
法を制定し、公的種子制度の維持・強化の積
極的な施策をすすめること。

提出者 横尾 正文
賛成者 林 憲志

地方財政の充実・強化を求める意見書

平成31年度の政府予算と地方財政の検討に
あたっては、小規模自治体に配慮した対策を
講じること。

提出者 木野山孝志
賛成者 赤木 俊二



小川 清治 議員

道の駅リニューアルの進捗状況は

町長 造成工事を発注しスタート

町長

道の駅リニューアルの進捗状況は。町長 造成工事は発注済みで、建築工事は建築確認許可が出次第7月末には入札したい。新商品開発は国の指令が出次第着手予定。その内クラフトビルは6月末応募締切りで全国公募中だ。テナント若しくは生産を外部委託の方向で進めている。

道の駅リニューアルの進捗状況は。町長 実施設計で造成工事に日数と経費を要する事が判明した。産業課長 きのこの森に新設し、隣接する民間駐車場を賃貸契約したい。町長 全体計画がいまだに未完成ではないのか。産業課長 いろいろの要望を取り入れたため、予算の範囲内で出来ないものがある。

道の駅リニューアルの進捗状況は。町長 指定管理者制度も考えられる。副町長 本人の申し出であり、町が責任を負わずものではない。町長 道の駅決算は僅かに黒字が出ているが、補助金の内訳は。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。

町内産木材利用促進を

町内産木材利用促進を。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。

町内産木材利用促進を。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。

計画栽培、計画出荷への指導支援体制が。町長 できれば9月に統合出来るよう進めて行きたい。町長 できれば9月に統合出来るよう進めて行きたい。

町内産木材利用促進を。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。町長 町営小畠住宅新築工事の構造材、三和小学校の内装材、星の里いせき現地案内所建設に町産檜材を使用している。



利用が期待される町内産木材

町政の「こころ」を聞く

質疑の一部を要約してお伝えします

質問時間は、答弁を合わせて一人一時間以内で一問一答方式

百彩館を民間に渡すな

町長 地元の意見を聞いて対応

町長



久保田 龍泉 議員

道の駅と百彩館の統合が計画されているが、何のための統合か。町長 統合は賛否両論あったが百彩館の経営が厳しくなり、分析すると生産者の高齢化と品不足での客離れだ。道の駅のリニューアルと併せて統合し、油木地域に必要な百彩館の存続を検討する。

道の駅と百彩館の統合が計画されているが、何のための統合か。町長 指定管理者制度も考えられる。副町長 本人の申し出であり、町が責任を負わずものではない。町長 道の駅決算は僅かに黒字が出ているが、補助金の内訳は。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。

道の駅と百彩館の統合が計画されているが、何のための統合か。町長 指定管理者制度も考えられる。副町長 本人の申し出であり、町が責任を負わずものではない。町長 道の駅決算は僅かに黒字が出ているが、補助金の内訳は。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。

道の駅と百彩館の統合が計画されているが、何のための統合か。町長 指定管理者制度も考えられる。副町長 本人の申し出であり、町が責任を負わずものではない。町長 道の駅決算は僅かに黒字が出ているが、補助金の内訳は。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。

道の駅と百彩館の統合が計画されているが、何のための統合か。町長 指定管理者制度も考えられる。副町長 本人の申し出であり、町が責任を負わずものではない。町長 道の駅決算は僅かに黒字が出ているが、補助金の内訳は。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。町長 今年度で最後だ。後は会社が持つ。クラフトビルを見守る住民の目は厳しい。赤字補填をしまでビルを製造する必要はない。運営方針を伺う。



呉ヶ峠～油木線のふれあいバス

町営バス 呉ヶ峠～油木線は

町営バス 呉ヶ峠～油木線は。町長 平日は平均12人が利用しており、呉ヶ峠発を犬瀬発にできないか。町長 平日は平均12人が利用しており、呉ヶ峠発を犬瀬発にできないか。

その他の質問

町営バス 呉ヶ峠～油木線は。町長 平日は平均12人が利用しており、呉ヶ峠発を犬瀬発にできないか。町長 平日は平均12人が利用しており、呉ヶ峠発を犬瀬発にできないか。



寄定 秀幸 議員

問 AEDの屋外設置をすべきでは

答 課題もあるが検討したい

町長

教育長 ほとんどの学校の5・6年生を対象に保護者と共に実施。中学校においては保健体育の授業で実施している。今後も、命の大切さや突然の心肺停止が身近で起こりうるという認識を認識させながら取り組む。

問 児童生徒、教職員に対する心肺蘇生とAEDに関する教育のさらなる普及とともに、学校での危機管理体制を拡充し、児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築することは喫緊の課題だ。
小中学校における心肺蘇生教育の現状と、今後の方向性はどうか。

町長 AEDの屋外設置は課題はあるが可能だ。その都度、屋内から持ち出し使用することが望ましいと思うが、児童生徒の命を守る観点から、適切な管理方法について今後検討したい。

問 緊急時にいつでも使えるよう、施設内設置のAEDを屋外に設置すべきでは。

町長 AEDは町内のすべての小中学校に設置。ほとんどの学校が、教職員、保護者とともに研修会を実施している。

若者の自殺防止対策は

問 国や自治体に「自殺対策計画」の策定などを定めた「自殺総合対策大綱」が昨年7月に閣議決定された。

本町の若年層の自殺防止策への取り組みは。

教育長 悩みを抱えている児童生徒を早期に見出すため、アンケート調査や教育相談を実施し学校だよりなどで相談窓口を周知している。

町長 本町の自殺防止対策として、「健康神石高原町21計画（第2次）」に基づき、心の健康づくりに取り組んでいる。※ゲートキーパーの養成講座を開催し、平成26年から平成29年まで67人を養成した。本年度、「地域自殺対策計画」策定の準備を始めている。

問 危険橋梁に対し、落下防止の防護柵や防護ネットなど、安全対策を実施すべきでは。

町長 現在改修の計画はないが、命を守るため「地域自殺対策計画」策定の中で検討したい。



AED訓練の様子

※AED
自動体外式除細動器
けいれんした心臓に電気ショックを与える医療機器。

※ゲートキーパー
自殺の危険を示すサインに気づき、適切に関与することができる。命の門番といわれる。

問 地産地消への今後の推進方策は

答 啓発活動を推進

町長



木野山 孝志 議員

問 地産地消への取り組みは、地場農業を活性化させ、日本型食生活や食文化が守られ、食料自給率を高める。その意味で、今後の推進方策の考えを伺う。

- ①「学校給食」
②地場農産物の販売
③福祉施設、観光施設
④その他、重点的に取り組んでいるもの
⑤「地産地消」の今後

教育長 ①町内産物を食材として使用している。安定的供給が困難であり活用は限定的だ。今後も様々な工夫を行い地産地消に努める。

町長 ①保育所では、町内産の米を利用している。地産地消給食を年1〜2回程度実施している。
②町内小中学校へ給食食材として野菜などを、産直市場を通じて提供している。

加工品は、町有の加工処理施設で加工し、産直市場で販売している。利益率の高い加工品は、6次産業化の取り組みと併せて進める。
③高原の風レストランでは原材料は主に町内産物を使用することで、地産地消と農家の所得増大を目指している。
福祉施設では、一部米や食材を地元農家や産直市場から購入し、提供されている。

配食サービスでは、町内産の米や野菜を購入し、地産地消に努めている。
④地産地消という観点からすれば、町として重点的に取り組んでいるものはないが、例えば、学校

での給食で提供される「神石高原ランチ」では提供する食材に地元産品を取り入れ、町内産品に対する啓発活動を実施している。
⑤町は、「地産地消」の取り組みの啓発活動が大切と考えており、今後は、あらゆる機会を捉えて、推進していく。

更に、町内消費量を上回る町内産産物については、積極的に「外に」打って出る、いわゆる「地産外消」を今後強力に推進する。
問 地産地消を高めるために、国にも食料産業6次産業化交付金事業など多くの補助事業がある。町も積極的に参加したかどうか。

町長 農林水産大臣賞の「全国優良ランチメニュー」など町において適用できるものがあるれば取り組みたい。



地産地消にこだわる高原の風レストラン

問 景気は需要に左右される。広い意味で町内消費量、いわゆる町内需要を高める施策が必要では。

町長 商工会とも連携し町内の消費動向を細かく調査し対策を考えたい。



林 憲志 議員

問 介護保険料の軽減策は

答 10%の調整交付金を充てている



町長 引き上げの主な要因は、介護保険財源の第1号被保険者負担割合が1%高くなった事と消費税の引き上げに伴うものだ。

国では調整交付金を交付しており、本町では平成29年度決算見込みで、給付事業に係る部分では約10%と高い充当率で第1号被保険者の保険料に充てている。

国に対し、国費負担を上げるよう町村会などから要望できるか検討する。

問 自助・共助にはもう限界がきているのではないかと。

答 保健課長 町の制度や事業者のサービスで行う部分と地域の見守りなど、要支援・要介護を段階的に役割分担することも、ケアシステム構築の一つとして仕組みなかで考える。

協働支援センター事業は

問 協働支援センター事業が旨く行かない地域がある。町職員の配置はできないのか。

答 町長 住民には自助、共助の役割を期待し、



地域包括支援センター

問 種子法廃止で日本の種子が大企業に独占される恐れがあるが町の対応は。

答 町長 県に確認したところ、国の「種子」

専任職員を配置することは考えていない。

種子の生産体制の崩壊に関する基本的な考え方は変わっていない旨の回答を得た。

種子の生産体制の崩壊という見方もあるが、新たに制定された、「農業競争力強化支援法」により、国は農業の構造改革を進めようとしている。

町としては、取り組みは考えていない。引き続き国や県の動向を注視する。

問 人口増加計画『5年間で400人超過』の目標値の見直しは



答 見直しするつもりはない

町長 平成28年は231人の転入だが、270人の転出で、39人の転出超過。平成29年は258人の転出で250人の転入があり、8人の転出超過にとどまった。

目標値に達成していないが徐々に増えている。見直しは考えてない。

問 3年であと447人転入超過できるのか。

答 政策企画課長 井関地区に計画する第2

問 転入者が地域別割合では三和地域が多かったが、なぜか。

答 政策企画課長 地の利と星の里いせきがあるため、転入者の多い地区というイメージがあると考えている。

問 町内事業所と就職希望者のマッチングは。

答 町長 若者世帯の場合、起業をする人もいるが、わが町では、仕事がある人が多い。



子育て世代向けの格安分譲予定地



小川 善久 議員

問 人口の※社会増加数の目標は毎年80人増だが達していない。見直しは。

答 まちづくり推進課長 空き家バンクの窓口はNPO法人Ninaに委託している。

新たに配置する定住アドバイザーには、これを補助し、空き家への案内や定住支援の紹介をして頂きたい。できれば空き家バンクへの登録も勧めたい。

問 IターンとUターンではどちらが多いか。

答 まちづくり推進課長 都市部から田舎暮らしをしたいと探しに来られる方はとても多い。

問 個人事業主なども人材を必要としているが。

答 政策企画課長 本年度から企業誘致担当を設けた。町内企業同士で、横の繋がりが持てるようなことが出来ればと考えている。

※社会増加数Ⅱ転入から転出を引いた数

問 定住アドバイザーとまちづくり推進課長

定住団地促進に加えて、新たに自治振興会などに空き家バンク定住アドバイザーを配置し、目標に到達するよう努力する。

問 豊松地域は割合では目標値に近かったが、小学生の数は、増えていないがなぜか。

答 政策企画課長 子育て世帯が増えて世帯が含まれていなかった。

答 まちづくり推進課長 ケーブルテレビなどでの募集はしている。備後圏域や県と連携し、都市部にPRしている。

問 2025年の高齢化率は

答 48.1%になる見込み

町長

問 団塊の世代が後期高齢者となるいわゆる2025年では高齢化率が最もピークを迎えると言われるが、本町での高齢化率や高齢者数、介護者数を把握し、その対策の検討を始めているのか。

答 町長 昨年度末に策定した、「神石高原町第7期高齢者プラン」において、高齢化率は48.1%、高齢者数は3,696人、要介護者数は855人と想定している。高齢者を取り巻く状況、施策の展開、計画の推進・評価・達成のための数値目標などの検討を行っている。

横山 素子 議員

答 町長 本町からは参加していない。今後は、参加自治体など問い合わせたい。

問 「ふるさと枠医師のキャリア支援委員会」へ本町からも参加しているのか。

答 町長 本町からは参加していない。今後は、参加自治体など問い合わせたい。

問 医師不足においては、引き続き県への要望をしていると思うが、「ふるさと枠医師のキャリア支援委員会」へ本町からも参加しているのか。

答 町長 本町からは参加していない。今後は、参加自治体など問い合わせたい。

答 町長 データには主観的データと客観的データがある。広島県は、客観的データだけでみると、男性は78.97歳、女性は83.84歳で全国7位だ。本町では、参考値として、男性78.85歳、女性は84.25歳となっている。

問 介護職や看護師不足の人材確保への取り組みは。

答 町長 介護職の確保は、県と連携して努めていく。看護師不足については、「医療従事者育成奨学金制度」や「町立病院看護師就職支度金貸与制度」で確保に努めている。

問 介護職や看護師不足の確保は、県と連携して努めていく。

答 町長 介護職の確保は、県と連携して努めていく。看護師不足については、「医療従事者育成奨学金制度」や「町立病院看護師就職支度金貸与制度」で確保に努めている。



いきいき百歳体操で体力アップ (小野・新免地区)

今後も、高齢者の社会参加と生きがいづくりとなる住民主体の通いの場として「いきいき百歳体操」などを推進し、さらに健康寿命を延伸できるように努める。

問 し尿処理施設の業務委託は

答 委託内容全般を再度検討する

町長

問 この度、し尿処理施設管理業務委託の内容の一部を再検討することになったが、なぜか。

答 町長 現在の条件では委託が困難であることが判明した。再度、内容全般について、調査・検討を行っている。

問 委託が困難という点だが、何が原因か。

答 環境衛生課長 過去の判令や法令などを精査した結果の判断である。

赤木 俊二 議員

問 業務委託の公募を前に精査することはできなかったのか。

答 町長 事前に調査を行ったが、その後さらに調べていたところ判明した。公募する前に精査する必要があったと反省している。

問 管理業務委託自体が出来なくなるといって可能性もあるのか。

答 環境衛生課長 そこも含め全般にわたって調査・検討している。

問 合理化を図りながら住民サービスの向上に取り組んでいく。

答 町長 合理化を図りながら住民サービスの向上に取り組んでいく。

問 入寮することにより生徒や保護者に利点があると思われるが、教育長の考えは。

答 教育長 寮生活で多くのことが経験でき、今後役に立つことはかなりあると思う。また、入寮している生徒とその保護者へのアンケートでも寮生活は、ほぼ満足という回答だ。

問 生徒や保護者が満足しているのなら、入寮を促進することも必要では。

答 教育長 入寮に関しては入学説明会など

問 入寮することにより生徒や保護者に利点があると思われるが、教育長の考えは。

答 教育長 定員は40人だが、現在、冬季入寮希望を含めて20人が利用。生徒の減少とともに入寮生徒も減少傾向にあるのが現状だ。生徒と保護者が安心して生活できる現在の状況をしっかりと維持する。

問 入寮することにより生徒や保護者に利点があると思われるが、教育長の考えは。

答 教育長 寮生活で多くのことが経験でき、今後役に立つことはかなりあると思う。また、入寮している生徒とその保護者へのアンケートでも寮生活は、ほぼ満足という回答だ。

問 生徒や保護者が満足しているのなら、入寮を促進することも必要では。

答 教育長 入寮に関しては入学説明会など

問 入寮することにより生徒や保護者に利点があると思われるが、教育長の考えは。

答 教育長 定員は40人だが、現在、冬季入寮希望を含めて20人が利用。生徒の減少とともに入寮生徒も減少傾向にあるのが現状だ。生徒と保護者が安心して生活できる現在の状況をしっかりと維持する。

問 入寮することにより生徒や保護者に利点があると思われるが、教育長の考えは。

答 教育長 定員は40人だが、現在、冬季入寮希望を含めて20人が利用。生徒の減少とともに入寮生徒も減少傾向にあるのが現状だ。生徒と保護者が安心して生活できる現在の状況をしっかりと維持する。



運営を検討中のし尿処理施設

で行っており、寮生活での利点は学校から伝えていく。伝え方を確認しながら次年度に向けて学校と協議する。しかし、保護者の思いや各家庭の事情もあり強制的にはできない。



橋本 輝久 議員

問 超高付加価値農業の目的は

答 持続可能な農業経営の実現

町長

町長 東京赤坂で、トップセールスをを行った。神石牛の品質の高さなどがPRでき、効

問 昨年、都市部での神石牛のPR効果は。

神石牛のPRは

町長 生産者である農業者の所得向上と持続可能な農業経営の実現である。基本は、情報発信である。付加価値の高いものをどうやって販売し収益を上げるかだ。

問 超高付加価値農業の根本的な目的は。

町長 果的であった。また、子牛が高値であり、肥育農家への支援策として、ふるさと納税の返礼品に、神石牛を検討協議中である。

道の駅182は

問 道の駅182ステーションのリニューアルは、町内全体の利益にどう反映させるのか。

町長 道の駅は産直市場のみならず多様な機能を持っている。町の魅力アピールする機能も充実させ、観光地への誘導や流通の拡大など町民福祉への還元が実現できる事を目指す。

クラフトビールは

問 クラフトビール事業は町民から疑問の声を聞くが、この事業を進める理由はなぜか。

町長 有機の里は、10haの農地が必要。カット野菜工場施設も必要である。現在、町内の農地確保に努めている。

有機の里は

問 有機の里の日本オーガニックカレッジの状況は。

町長 インターナショナルスクールは、秋から学校説明を開始し、来年3月に学校法人の認可を受ける予定。またワイン・リキュール開発事業では地元のリノ農家と協定書を締結。食品リサイクルループを生かした事業では竹チップを利用した葉面散布剤がすでに商品化されている。

テレファームとの連携は

問 楽天・テレファームとの連携の状況は。

町長 道の駅182ステーションのコーディネートにより、全国の多様な情勢など鑑み、産品として販売する提案である。多くの反対意見も聞くが、情報収集する中で、伸びる産品と想っているので、進めていく。



昨年の神石郡畜産共進会

町長 有機農業で新規就農者を希望する研修生を受け入れ、定住につなげることを目的とした事業である。昨年は、研修生の受け入れはなかったが、事務

所設置経費、移動用車両のリース代や通信費など約529万円を助成した。引き続き募集活動を継続する。

問 子育て世代包括支援センターの活動内容は

答 「ワンストップ相談窓口」と「発達支援システム」の構築

町長



横尾 正文 議員

問 子育て世代包括支援センターの具体的な活動内容は。また、小児科医との連携は。

町長 本町で安心して妊娠・出産・子育てができる「ワンストップ相談窓口」と発達支援の必要な子供や家族のための「発達支援システム」を構築し、個別の支援計画に取り組み。連携は、「すこやか家族支援プロジェクト会議」のリーダーを小児科医に引き続きお願いする。

問 発達障害にはいろいろな事例があるが、事例ごとの対処は。

町長 国内ではインターネット配信となり、中国でも配信が決定している。放送時間は、1話8分程度のもので5、8話を放送し、エンドロールで街の風景を盛り込む。予算の追加は考えていない。

問 有機栽培の実践研修を2年間行い、本町で独立就農する「インキュベーションファーム」

町長 国内ではインターネット配信となり、中国でも配信が決定している。放送時間は、1話8分程度のもので5、8話を放送し、エンドロールで街の風景を盛り込む。予算の追加は考えていない。

新規事業の進捗状況は

問 映画の撮影が当初より遅れているが進捗状況は。追加の予算は。

町長 保護者や関係機関が連携して支援計画を作り、子供の行動面・社会性・情緒面・言語面などの課題への対応を専門性を持ったスタッフにより必要な支援を行う。

事業一は。

町長 農地が町内に5ha、積雪のない町外に5ha、カット野菜工場用地が必要であるが、確保出来次第、作付けと工場建設が始まる。農地は町内の3haが地権者と合意の見通しで、工場については町の遊休施設を見込んでいる。

問 「ビジネスコンテスト」は。

町長 インターナショナルスクールは、秋から学校説明を開始し、来年3月に学校法人の認可を受ける予定。またワイン・リキュール開発事業では地元のリノ農家と協定書を締結。食品リサイクルループを生かした事業では竹チップを利用した葉面散布剤がすでに商品化されている。

問 クラフトビールの今後の進め方は。

町長 本町へ来てビールを作りたいと

いう、意欲のある人を募集中。6月中に応募がなければ、生産過程を外部に委託することを検討する。



元気に走る子供たち（神石小学校運動会）

条例制定・改正
こんなことが決まったよ
— 主なもの —

<p>全会一致</p> <p>条例の一部改正</p> <p>町税条例の一部改正 新しい鉱泉浴場の開設に伴う入湯税の新設 観光振興に使用</p> <p>ふるさと応援条例の一部改正 ふるさと納税の枠にふるさと起業家支援プロジェクト事業を追加 (他2件)</p>	<p>全会一致</p> <p>工事請負契約の締結</p> <p>工事名 し尿処理施設処理棟改修工事 工事場所 神石高原町小島223番地 請負金額 5400万円 請負者 安田工業株式会社 工期 至 平成31年3月20日</p>
<p>賛成多数</p> <p>専決処分</p> <p>国民健康保険税条例の一部改正 賦課限度額の上限引き上げなど (54万円から58万円)</p> <p>町税条例の一部改正 たばこ区分の新設など(加熱式たばこの増設ほか)</p>	<p>工事名 油木小学校体育館改修工事 工事場所 神石高原町油木乙1番地 請負金額 8100万円 請負者 村上建設株式会社 工期 至 平成30年11月30日</p>

平成29年度
チャレンジアワード
ビジネスコンテスト
最優秀賞
賞金 **100万円**



(教育理念)
未来を拓く勇氣と友情を育む

(教育方針) 5つの力

- 1 五感で感じる力
- 2 知りたいことを学び探求する力
- 3 考えを表現し、伝える力
- 4 違いを受け入れ認める力
- 5 周囲の人たちを信じ、尊敬する力

(株)次世代教育環境開発(代表 末松弥奈子)により日本初の本格的な寄宿舎付インターナショナルスクール(小学校)が神石高原ホテル至近に開校されます。校舎は、遊休地に建築し、ログカテージを改築して寮にする予定です。

学校法人 神石高原学園
神石インターナショナルスクール (仮称)
平成31年4月開校予定

■対象
小学1年生～6年生の児童で日本人と外国人の比率を50対50の予定。

■費用
総額500万円を想定
・学費 280万円/年
・寮費 200万円/年

■経営
(理事長) 末松弥奈子

■地域との交流
小学校との交流は、当学園の所蔵図書やイベントの共同開催などを検討。自治会のイベントへも積極的参加し地域活性化に貢献。教諭間での交流も考えられている。

優秀賞 賞金50万円

(株)中國開発
神石エコファーム
『食品リサイクルグループを生かした事業』

(株)神石高原ティアガルテン
『ワイン・リキュール開発事業』



開校予定の神石高原ホテル周辺

まちの声

お便りの一部を掲載

- 新規施策を実施するために予算を大型化するだけでなく現在実施している施策の有用性を精査して、原資を生み出す努力も必要であると考えます。
(男性) (90代 女性)
- 議会広報楽しみに待っています。
(90代 女性)
- 道の駅のリニューアルオープンを今から楽しみにしています。
(60代 女性)
- 山林資源を活用して会社を作り、他の地域で行っていない事業を生み出してほしい。
(80代 男性)
- 地域や行政の力で、いつまでも子供たちの声が山間に響いていく神石でありますように。
(60代 女性)

● 若者が希望をもって田舎暮らしが可能な社会の創造が不可欠です。インフラ整備より教育と医療の充実、インターネット整備が必要です。
(60代 男性)

● 次々に出てくる課題に取り組んでもらう感謝。議員各自の目・耳が一層大事になる。
(70代 男性)

議会クイズに
たくさんのご応募
ありがとうございました。
皆様からいただいた
声を受けとめ、前向きに
取り組んでいきます。

クイズの答え

- ①人口増 ②製作
- ③ふれあい

第36回議会クイズ当選者

三和地区
川上 和 男さん
ゆめりん(い)おくら

第6回 議会報告会

多数の皆様のご参加
ありがとうございます。
ありがとうございました。

参加人数	
神石会場	17人
三和会場	50人
油木会場	27人
豊松会場	23人

町立病院の今後

住民 町立病院は診療科目の計画が7つあるが、常設科目になるのか。

議会 議会からも要望していくが現状では難しいと思われる。

住民 町立病院建設時に小児科をつくってほしい。ここには病院があるよという売りになる。

議会 小児科医の不足は全体的なもので、すぐには配置できない。ネウボラを進める中で、小児科医の相談を受けられるよう取り組む。

住民 病院は療養病床を設置して欲しい。

議会 病院の療養病床の6床分はビープルに移した。また、地域包括ケア病床を設けた。

クラフトビール

住民 公募者がいなければ、中止にできるのか。

議会 製造の委託も考えられるが、できるだけ公募していく。決定権のある行政がしっかり取り組むよう議会も要望する。

住民 ビール製造販売は10分の10が補助金であつても我々の税金なので、無駄にしないで欲しい。

議会 賛否両論あるが、地元産の原料を使い、新たな特産品となるのではないかと前向きに期待している。

住民 クラフトビールについて観光協会や商工会に協力の依頼がなかったと聞いたが。

議会 観光協会、商工会へ話がなかったというのは今知った。早急に対応する。

住民 道の駅は運転手が休む所、飲酒運転を誘うようなことを町がして良いのか。

道の駅リニューアル

住民 道の駅に出荷したい交通弱者、高齢者の出荷・撤収に何か手法がないか検討して欲しい。

議会 産業建設委員会で話をして執行部へ申し入れる。

住民 道の駅の遊具の滑り台にあがる階段が急だ。事故があつてからでは遅い。手すりの設置など行政へ要望する。

議会

PWJの取り組み

住民 ピースウィンズジャパンの活動は町民とかい離しているように見える。このような場へピースの人が出てきて町民に広く知したらどうか。

議会 実際は里守り犬など、地域での取り組みを行っている。

議会基本条例

住民 議員のなり手が無いのに立候補を妨げるようなことはしないで欲しい。

議会 議員の品格と住民からの誤解を招かないためのものである。ご意見を参考に現実的な見直しをする。

農業促進

住民 トマト団地へ新規就農者が入る場合、負担金や使用料の規定があるのか。

議会

そのような心配もあるが、他の道の駅でもクラフトビール販売が増えている。

町内産木材

住民 行政は補助金を出して地元木材を使えというが、行政が使わないのはおかしい。町内の木材を使用する場合は、準備が必要。

議会 今後病院、庁舎、くるみ保育所の建設があり、取り組むよう要望する。



活発な意見のあつた報告会（三和会場）

議会 設備をJ Aがリース方式で貸し出すなど支援の方法を協議している。負担割合までは出ていない。

挑戦予算

住民 綿密な計画が無く予算をつけるのはどうか。

議会 町長と議会の意思の疎通は出来ている。それだけにチェック機能をしっかり働かせる。

議員男女比率

住民 議員の男女比率は50%を目指すというテレビ報道があつたが、わが町は1割にも満たない。

議会 女性が議会に携わるには、子育てや介護など、いろいろな障害がある。特に配偶者の理解が必要。もっと環境を整える必要がある。女性議員が増えてほしいと願っている。

道路整備

住民 帝釈峡遊歩道を県が改修するよう要望して欲しい。

議会 改修費が見積額40億で、予算が厳しく前へ進んでいない。県へしっかりと要望する。



質問に答える議会側（油木会場）

元気なグループ紹介だよ!



豊松地区住民憩いの場

ちよつとよりんさい

40人を超すボランティアスタッフで、憩いの場「ちよつとよりんさい」を運営しています。5月に開設して豊松地区内はもちろん町外からも1日20〜80人が訪れて、世間話に花を咲かせています。運営日は、毎週火・木・土曜日の午前

10時から午後4時までの3日間。コーヒーは「ソバかりんとう」をサービスに付けて1杯100円。また、暑くなつたので「かき氷」も100円で提供。手製の人形・置物など飾り訪問客の話題になっています。今後は、「昭和のおもちゃ」を展示するスペースを設けるなどの計画があります。スタッフ全員が「豊松を元気に、明るい笑顔が続くように。」と思いを込めて、「まあ、ちよつとよりんさい!」と、声が飛んでいます。



発行責任者 議長 松本彰夫
住所／広島県神石郡神石高原町小島二〇二五

TEL 08471891340
FAX 084718514201

第37回 議会クイズ GIKAI QUIZ

空欄に適切な言葉をいれてください

- ① P2,3 新たな〇〇〇〇に向けて
- ② P8 〇〇〇〇への今後の推進方策は
- ③ P16 学校法人 〇〇〇〇学園

ヒント 議会広報をよく読んでね!

●応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会への要望・ご意見なども記入してください。正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に5000円分のこうげん通貨券をお送りいたします。応募は、1人・1通に限らせていただきます。

●あて先

〒720-1522 神石高原町小島二〇二五番地
神石高原町議会事務局「第37回議会クイズ係宛」

●締め切り

8月15日(水) 消印有効

●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』などの目的以外には利用いたしません。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は **9月**です

編集後記

5月に開催した議会報告会では、多くの皆様にご参加頂き、たくさんのご意見・ご要望をお聞きました。中には大変厳しいご意見もあり、議決をする議会の責任の重さを改めて痛感しました。広報委員会としても、定例会で議論したことや、決まった事を明確に伝えていき、皆様に関心を持って頂けるような誌面づくりに努めていきます。(横山)

表紙の紹介



新曲を披露する神石踊娘隊 さらさら星

議会広報常任委員会

委員長 赤木 俊二
副委員長 横山 素子
委員 木野山孝志
委員 林 憲志
委員 小川 善久